

平成30年 死亡労働災害発生状況

大分労働局

No.	発生月	業種 (中分類)	性別	事故の型	災害発生状況
	時間帯		職種	起 因 物	
経験年数					
1	1月	林業	男性	墜落・転落	山林現場において伐木材を4トントラックで約1Km下にある土場に運搬中、土場まで30mのトラック反転場でトラックを反転させ、幅員3.5mの林道をバックで土場に移動していたところ、トラックが約6m下に転落し死亡したものの。
	10時台		伐倒夫	動力運搬機	
1.5年					
2	2月	その他の事業	男性	墜落・転落	県道の土砂流出等の調査において、法面に突出した土砂排出口の写真撮影を行うため、法面の段差を降りようとしたところ、足を滑らし法面下の高さ14mの河原に墜落し死亡したものの。
	10時台		作業員	仮設物・建築物・構築物	
4年					
3	6月	土木工事業	男性	交通事故	労働者5名は会社事務所に集合し、トラック(6人乗り)に乗合せ、由布市の工事現場に高速道路を使用して向かう途中、スリップにより横転し助手席に乗っていた被災者が死亡したものの。
	7時台		とび	動力運搬機	
10年					
4	7月	建築工事業	男性	高温・低温の物との接触	民家の新築工事現場で足場組み立て作業に従事していた被災者が、足場上で動けなくなり、病院へ急搬送されたが熱中症による多臓器不全により死亡したものの。
	15時台		作業員	高温・低温環境	
7年					
5	12月	化学工業	男性	崩壊・倒壊	被災者は、フォークリフトを使用しペレット原料のフレコンバックの運搬作業に従事していたが、製造作業場所に戻ってこなかったため、同僚が捜したところ、フレコンバック(1t)の下敷きとなって死亡していたものの。
	21時台		製造工	荷	
2年					
6	12月	土木工事業	男性	墜落・転落	被災者は、傾斜45度の地山で立木に安全表示を取り付けようとして足を滑らせ、約50メートル滑落し死亡したものの。
	9時台		監督補助	環境等	
44年					
7	12月	その他の事業	女性	激突され	高速道路の防護柵設置工事において、警備員がもう一人の警備員(被災者)を迎えにトラックを後進していたところ、トラックの進行方向と逆方向を監視していた被災者を轢いたものの。
	13時台		警備員	動力運搬機	
8年					